



週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

本年もよろしくお願ひ申し上げます 

平成 30 年度
三重県青年・女性漁業者交流大会
— 1/12 (土) 三重県松阪庁舎 —

1 月 12 日 (土)、三重県松阪庁舎において平成 30 年度三重県青年・女性漁業者交流大会 (主催: 三重県) が開催されました。

この大会は、県内の青年及び女性の漁業者が活動内容の発表や情報交換を行うことにより、生産技術の向上・経営改善等につなげることを目的として、毎年開催されています。

冒頭、主催者代表として三重県農林水産部の仲次長、続いて水産関係団体代表として三重漁連の服部常務の挨拶があり、その後、全 4 題の実績発表が行われました。

審査の結果、三重県知事賞には、鳥羽磯部漁業協同組合答志黒海苔養殖研究会 (発表者: 川原栄策氏) の『黒ノリ養殖未来への道筋—答志黒ノリ漁師の働き方改革—』が選ばれました。

知事賞を受賞した上記取組みと、漁連会長賞を受賞した四日市漁業協同組合富洲原支所市場運営グループ (発表者: 伊藤幸子氏) 『産地市場の自主運営に取り組んで～究極の朝獲れを届けます～』は、2 月 28 日 (木)～3 月 1 日

(金)にかけて東京で開催される第 24 回全国青年・女性漁業者交流大会へ県代表として出場します。



☆三重県知事賞

鳥羽磯部漁業協同組合答志黒海苔養殖研究会 (発表者: 川原栄策 氏)

『黒ノリ養殖未来への道筋—答志黒ノリ漁師の働き方改革—』

※全国大会に出場

☆漁連会長賞

四日市市漁業協同組合富洲原支所市場運営グループ (発表者: 伊藤幸子 氏)

『産地市場の自主運営に取り組んで～究極の朝獲れを届けます～』

※全国大会に出場

香良洲漁業協同組合アオノリ研究会 (発表者: 近藤典也 氏)

『香良洲地区漁業の構造転換をめざしたアオノリ養殖導入の取組み』

株式会社早田大敷 (発表者: 中井恭佑氏)

『若手が自ら考え担う、定置漁業の未来』

**水産政策に係る全国ブロック説明会
—全国6会場にて説明会実施—**

水産政策に係る全国ブロック説明会が1/22(火)東京都・赤坂駅カンファレンスセンター他2会場にて開催されます。

昨年、平成30年12月14日にて、「漁業法等の一部を改正する等の法律」が公布されました。本法律は、水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化を両立させ、資源管理措置並びに漁業許可及び免許制度等の漁業生産に関する基本的制度を一体的に見直すものとなっています。

この法律をはじめ水産政策の改革の内容について、漁業者、漁業協同組合、漁業協同組合連合会、地方公共団体などの関係者に広く周知することを目的に、水産庁は1月15日より福岡会場をはじめ、全国6会場で説明会を実施すると発表しました。

開催日程については以下の通りです。

・東京会場

1/22(火)TKP赤坂カンファレンスセンター 13時30分～ 他

**1月26日(土)三重テレビ放送にて
特別番組「海と生きる」(仮題)が
放送されます!(告知)**

1月26日(土)に三重テレビ放送にて、南伊勢町の巻き網漁と、尾鷲市早田の漁師塾を取り上げた特別番組「海と生きる(仮題)」が放送されます。

番組は5回シリーズで、第一回となる今回放送のテーマは「人を育てる」とな

っています。漁業・水産業とは何なのか。これまでの歴史や現状に触れながら、国民の食を確保する漁業・水産業の果たしている役割や資源管理、海の再生に取り組む漁協の姿を、漁村に密着した育成機関として、漁業現場を体験し、学ぶことが出来る「早田漁師塾」の第7期生の2人を中心にご紹介しますので、ぜひご覧ください。

【主な予定】

○1月25日(金)

・第4回黒のり共販

○2月1日(金)

・第2回青さのり共販

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。

ライフ ジャケット 必ず着用!!

みえLGL みえライフガードレディース

第四管区海上保安本部 海上保安協会
三重県漁協女性部連合会
県内漁業協同組合 三重県漁業協同組合連合会

